

《相談支援事業所開設促進事業》

資料13

【現状の課題と今後の方向性】

セルプランの見直しで
サービス等の選択肢を拡大

移行プランで
当事者や家族の
地域生活への不安解消

- 本人が望むサービスにつなげる。
- 地域生活移行プランの作成促進

相談支援専門員が
意思決定支援に
取り組む体制を整備

身近な専門職である

相談支援専門員を増やす
必要がある！

就業率**37%**
(令和3年度)

一方で…

資格はあるが、
相談支援事業所が開設されず、
**相談支援専門員として
従事できない職員も多い！**

相談支援専門員を増やすためには、働く場である

『**相談支援事業所を増やす**』必要がある!!!

①相談支援事業所開設促進セミナーの開催

相談支援の重要性や、相談支援事業所の収支モデル、事業所開設までの流れなどを説明するセミナーを開催する。

【開催回数】年間8回程度 【定員想定】1回あたり50名程度

②サポートデスクの設置・運営

相談支援事業所開設促進セミナーに参加した法人等を対象に、セミナー受講後の質問や問合せなどに、相談員が電話やメール等で対応する相談窓口を開設する。また、必要に応じて電話・メール等により情報提供を行う。

【相談時間】原則として、週4日程度、平日9:30～16:00

